

熊本市議会議員

ますだ牧子



「福祉の心」を市政へ届けて24年 暮らしの相談役

日本共産党

「あきらめ」

熊本市政は、日本共産党以外の政党の相乗り市政となっており、市民の目線で市政を監視し、市民の声を届ける。「日本共産党の3議席の役割は益々大切になっていく」と実感しています。私は、貧困と格差の広がる中で、困った人の声を市政に届け、国保料の引き下げなど暮らしの相談役として、困った人の声を市政に届け、引き続き、皆さんのお力をお貸し下さい。

現日本共産党熊本市議団団長

所属：市議会運営委員会・環境水道委員会、都市計画審議会委員、後期高齢者医療広域連合議員

ホームページ：<http://www.jcp-kumamoto.com/>



熊日本共産党熊本地区委員会
熊本市細工町2-32 電話322-2600 fax324-3989
日本共産党熊本地区委員会の政策と見解を紹介します。

くらし・福祉を大切にする市政を!!

いのちを守る

- ① 国保料の引き上げをやめ、1人1万円の引き下げ
- ② 介護保険料・利用料の軽減、特養ホームの増設
- ③ 子どもの医療費は中学3年まで無料(窓口)に



なす、ますだ、上野議員
3人の市議団でがんばります。

ムダづかいを正す

- ① 産業文化会館を残して、ムダなハコ物建設を中止
- ② 合併特例区長・協議会委員の報酬は日当制へ減額
- ③ 議員の費用弁償(日当)廃止、政務調査費の削減と透明化
- ④ 議員報酬は市民の納得を得られる水準に見直します。

仕事おこし

- ① 住宅リフォーム制度5億の予算で100億の仕事おこし 中小建設業者の仕事拡大
- ② 学校・市営住宅の改修促進
- ③ 学校耐震化事業の推進

環境先進都市へ

- ① 地下水保全・市電を生かしたまちづくり
- ② 生ごみの資源化・「ゼロウェイスト都市」宣言
- ③ 駐輪場は有料化をやめ、増設。自転車利用推進

私の半生記

益田 牧子

市民とともに
「あきらめない！」を信条に

天草五和町で、農家の5人兄弟の長女として一九五〇年出生。子どもの頃からの農作業が、今日の丈夫な身体を作りました。小学6年生からは、病気で左手を切断した祖母に教わりながら、家族9人分の夕飯づくり、精を出しました。天草高校時代は、8キロの道のりを友人と自転車並べ、夢を語り合い、自立した人間になろうと決意しました。

熊大医学部付属看護学校、鹿児島島の保健婦学校へと進学。寮生活の友人と夜遅くまで語り合い、本を読み、教会の門を叩き、自分の生きる道を探しました。サークルで過疎地や離島に出かけ、地域の実態に触れる中で、社会への眼をひらいてゆきました。

卒業後、患者の立場に立った医療に取り組んでいる熊本市内の平和診療所に就職。保健師・看護師長として、自転車に乗って訪問看護など、地域医療に取り組んできました。二人の子育て真最中の33歳の時、市議会に初当選。現在6期目です。

『さくらカード』を、先進地の鹿児島市へ調査に行き、一万人の署名を集め実現。「赤ちゃんにやさしい病院」市立産院の存続運動に寝食を忘れて取り組むなど、この二十四年間「福祉の心」を市政に届け、頑張ってきました。

政治信条は、どんなに困難なことでも、「あきらめない」で、ねばり強くがんばりぬくことです。



私も一緒に頑張ります

前県議会議員
松岡とおる



生活の相談はお気軽にどうぞ

議員控入室 (市役所内) ☎328-2656

ますだ牧子 生活相談所 ☎373-1772



24年間の豊かな実績、「福祉の心」を届け、一步一步、改善

● 私たちもまずだ牧子さんに期待します ●

生活相談所は くらしの駆け込み寺

困っている人が多いこの社会、「気軽に相談できるところ」と、「自前で相談所を設置。これまでも百人を超えるホームレスの自立支援をはじめ、弁護士の協力を得て、無料法律相談やさまざまなくらしの相談に乗ってきました。

電話当番もボランティア。人間的な連帯で支えあおうと、「夕食会」なども行っています。合言葉は「あきらめないうつしよに幸せをー」です。



デイケアで高齢者と懇談

高齢者・障害者・弱者の 声を市政へ

市民とともに、署名運動に取り組み「さくらカード」を実現。障害者の使いにくいプリペイドカードを「おでかけパス券」へ替えさせました。生活苦に悩む人たちに寄り添い、生活を守ってきました。10トン以下の上下水道料金も引き下げを実現させました。

看護師・保健師とついで、 「福祉の心」を市政へ

国民健康保険料や医療費一部負担の減免制度を実現。県下でも高い国保料に引き下げや無保険解消に全力をあげています。介護保険料の低所得者減免や「障害者控除」の適用を実現しました。後期高齢者医療広域連合議員として、後期高齢者医療制度の廃止を目指しがなっています。



まずだ牧子生活相談所前で

母子の願いを市政へ

お母さんたちと共に、学童保育の長期休暇の開設、場外馬券売場開設、ストップや世安団地のちびっ子広場を存続。保育所増設や中学3年生までの医療費の無料化に取り組んでいます。



全国一の「環境保全都市」へ

「ゴミ有料化」では「ゴミは減らない！」と「ゴミ有料化」を自費視察。水俣市など全国の進んだ経験を学び、「生」ゴミの資源化を提案し、ごみ減量・資源化に取り組んでいます。



水俣市のごみ分別視察

ムダを正し、 市民のために働く議会へ

16年間、毎週市役所前で議会報告をし、また「市議会だより」を発行、740号をこえました。議会運営委員会に所属し、政務調査費の領収書添付・使途基準の見直しを進めてきました。費用弁償を受け取らず、廃止を提案しています。



加藤修 弁護士

まずだ牧子さんは、市民に寄り添って、市民の心配事をたくさん解決してきた頼もしい女性です。いつも笑顔で私たちの代表として頑張ってくれています。再び市政に送り出しましょう。



国宗直子 菜の花法律事務所 弁護士

益田牧子生活相談所で法律相談を受けていると、本当にいろいろな方が来られます。共通しているのは益田さんへの深い信頼です。ここに来れば助けてもらえる。それがみんなの確信になるのは、益田さんの常に弱い立場にたって活動するという姿があつてこそだと思います。



西本正信 春竹校区自治会 連合会長

まずだ議員は、「春竹育ち」といっていいほど、春竹校区に馴染み、なくてはならない存在です。市立産院存続、ゲームセンター反対など先頭に立ってきました。これからも校区住民のため、安心安全のまちづくりのためにもまずだ議員の活動に大いに期待します。

楠元繁芳 建設業(川尻在住)

農業も工業も先人達が培ってきた技や知恵ですが、今、つぶされていく時代、このことできちんと会話ができるのは共産党だけです。熊本市の発展のためにもぜひ活躍してほしい人です。

藤野英一 新町市営団地管理人

団地の入口にゴミ置き場があり、狭くて救急車も入らず危険な状態でした。住宅課に何度も要望書を提出しましたが、解決されず、まずだ議員に相談。翌日には、雨の中、カッパを着て、現地調査に来てくれ、ゴミ置き場が団地近くに移動され、団地住民みんなで喜んでいきます。

藤本智子 熊大医学部附属看護学校 同窓生

最初の立候補の時から同窓生として応援し、議会活動も傍聴しています。まずださんが、市民の皆さんと一緒に実現したさくらカードのお陰で、私もボランティア活動が続けられています。市立産院存続のためには昼夜命を懸けて先頭に立ちました。心から誇れる同窓生です。